

SSHマンスリー

スーパーサイエンスハイスクール通信

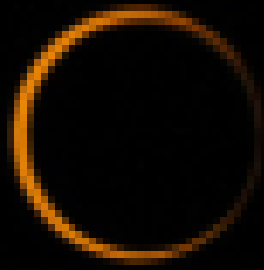


金環日食 観察会

先月二十一日、太陽が月と重なりリング状に見える金環日食が観測されました。本校でも科学部生徒が主体となつて観察会を行い、カメラにフィルターをセットして撮影に挑みました。

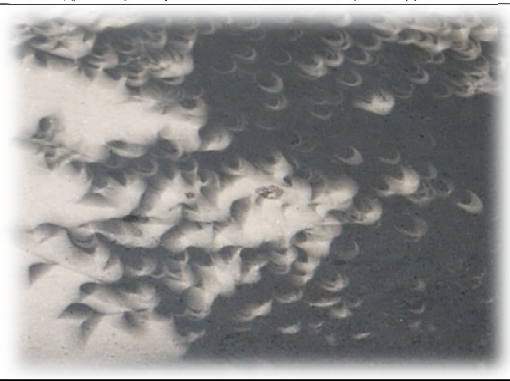


当日の天候が心配されましたが、時折雲が流れる程度の晴天に恵まれ、青空に太陽が輝いていました。生徒が登校すると次々と観測が始まり、太陽が欠け始めると「わあ、すごい！欠けてきた。」と声を上げていました。日食が進むと、太陽の日差しが柔らかくなり、少し肌寒く感じられました。そして、



生徒たちは「キレイ」などと一斉に歓声をあげ、熱心に観察していました。一生に一度見られるかどうかの珍しい天体現象にとっても感動してもらえたようです。

写真は、右が科学部の生徒が撮影した金環日食の写真で、左が葉と葉の小さな隙間がピンホールとなつて作り出された金環日食中の木漏れ日です。



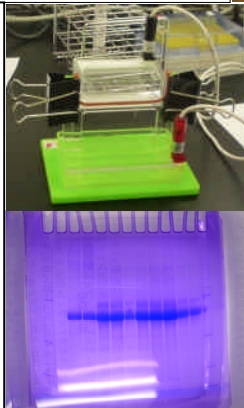
近畿大学先端技術 総合研究所オーブンプララボ



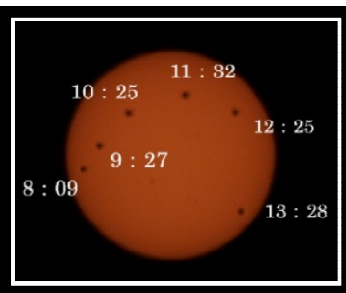
ンパク質の電気泳動を行いました。複雑な立体構造をしているタンパク質を薬品で直線状にし、SDSで電荷を与え電気泳動を行いました。タンパク質の一種であるアルブミンやグロブリンのバンドを得ることができました。この技術は、癌などの検査に応用されているそうです。今後の科学部の研究に生かすことのできる貴重な技術を学ぶことができました。

六月三日(日)に科学部一、二年生が近畿大学オーブンラボに参加しました。近畿大学の鈴木敦夫教授、加藤博己准教授の御指導のもと遺伝子に関する研修を受けてきました。

まず、遺伝子の実験ではかかせないマイクロピペットの使用法について研修を受けました。マイクロピペット(ミリリットルの千分の一)を扱う大変細かい作業でしたが正確に扱うことができるようになりました。また、実践的な実験として SDS-PAGE によるウシ血清タ



今月6日の太陽の手前を横切る「金星の太陽面通過」、皆さん観察できたでしょうか？海南高校では図のように見えました。見え方は地球が自転しているため太陽の表面を、金星が弧を描くように移動していました。



★金星の太陽面通過

今後の予定

- 7月13日 「SSH特別講演(近畿大学澤田先生)」
- 7月26・27日 「原子力研修 近畿大学(東大阪市)」
- 8月6~8日 「夏季特設課外授業 関東研修」
- 8月21・22日 「夏季特設課外授業 紀南研修」
- 8月22・23日 「夏季特設課外授業 関西播磨研修」